



令和7年度 学校通信

太田市立強戸小学校

強戸っこ

No.16

令和7年12月22日

学校教育目標

勤勉で、正直に生き、感謝の心を持った、心豊かで健康な児童を育成する。

やさしく

かしこく

たくましく

12/24から冬休み

明日で2学期も終わりになります。子どもたちは今学期も学校生活に前向きに取り組み、成長することができました。保護者の皆様には、PTA活動を始め、各種行事などの様々なことにご理解とご支援をいただきました。ありがとうございました。

特に、昨年度から11月に変更になった運動会や強戸中と同日開催した学校公開デーに、保護者の方々や地域の皆様に来校していただいたことはとてもうれしいことでした。また、6年生の修学旅行や各学年で校外学習が無事実施できたことも、大変よかったです。

11月中旬からインフルエンザが流行し始め、強戸小でも学級閉鎖を実施しました。今後も寒い日が続き、空気も乾燥しています。引き続き注意していきたいと思います。

さて、明日から14日間の冬休みが始まります。インフルエンザなどに対する感染予防に加え、子どもたちには、規則正しい生活を心がけ、家族と一緒に楽しく充実した日々を過ごしてほしいと願っています。

休み中の過ごし方については、各学年・学級で指導されていると思います。各家庭でも、休み中の過ごし方や約束についてご確認いただき、健康で安全に過ごしていただければ幸いです。



◎通知表について

終業式の日に学級担任から一人一人に2学期の通知表が渡されます。1学期と比べて学習の成績が「上がった、下がった」に目を奪われるかもしれません、子どもを「叱る」ための材料ではありません。できしたこと、頑張ったことを認め、「ほめる」を中心にながら、できなかつたことや成績の下がったところを冷静に振り返ってほしいと思います。そして、その原因や理由について本人に考えさせ、3学期は、どう行動するといいのか具体的な行動目標を設定して励ましていただけだと幸いです。

子どもにとっての冬休みとは？

冬休みとは、子どもにとって節目を意識できるとても貴重なタイミングです。

年末年始と学年度末は、年や学年の変わり目を意識する大切な節目です。冬休み中にカレンダーが新しいものに掛け替えられます。そして、大掃除をしたり、帰省したり、年越しそばを食べたり、いつもとは違う出来事がたくさんあります。そんな大切な節目には、子どもの気持ちは何となくウキウキしたり、やる気がわいたりして前向きな気持ちになります。



この貴重なタイミングを活かして、子どものやる気を後押ししていただければと思います。そのためには、まず今年一年で、楽しかったことや思い出に残っていることを話させてほしいと思います。そして、その中で成長したことや頑張ったこと、ひいては達成したことやできるようになったことなどを振り返らせて、一緒に認めてあげてほしいと思います。漢字テストや算数テスト、自主学習、欠席ゼロ、縄跳び、趣味などなど、どんなことでもいいと思います。

努力や成果を家族で確認することで、「自分は今年頑張ったんだなあ。家の人们にも褒められてうれしい。来年はもっと頑張りたい」と、プラス思考になります。反対にできなかつたことや悪いところだけを言われ、反省を促されるだけでは、なかなか前向きな気持ちになられません。せっかくの貴重なタイミングも気が重くなってしまって、やる気もしぼんでしまいます。

是非、このタイミングに素敵な家族団らんを過ごしていただければ幸いです。

お知らせ＆お願ひ

12月27日（土）から1月4日（日）の年末年始期間は学校閉庁となります。職員は不在となりますので、ご承知おきください。

冬休み中に連絡や問い合わせなどが必要な場合は、以下の期間にお願いいたします。

12月24日（水）～26日（金） 1月5日（月）、6日（火）

